

## 平成 29 年度ルピナス会本部事業報告（案）

（総務課、指導課）

### 1 理事会・評議員会、監査

(1) 平成 29 年度 4 月 1 日付法改正にともない新たな確立された理事会は、6 回・評議員会は 2 回開催、法人運営上の諸問題について審議をいただき、適切な法人運営のための承認や決定をいただきました。

### (2) 幹事監査

本部を含め、各施設等に対する新たな体制での監事監査を実施、運営の細部について監査をいただきました。

### (3) 県監査（実地指導）

ルピナス園、神川ホーム、鴻巣ホームに対する県書面監査がおこなわれ、何れも大きな指摘事項等なく適切な評価をいただきました。

### 2 地域に根差す法人の実現を目途とした事業拡大への取り組み

○ 小規模多機能型施設建設

○ 指定特定相談支援事業所「ルピナス本庄」（仮称）開設

○ 神川ホーム短期入所事業（併設型 10 床予定）

以上を目標として、勉強会等多方面からの準備を開始しました。

### 3 会議等における職員教養の実施と法人発展へ向けた取り組み

(1) 定例会議（所長、副施設長以上出席の幹部会議。毎月偶数週に開催）により、積極的に諸問題の解決に取り組みました。

(2) 採用時教養や各種会議における職場教養を通じ、規律ある意識のもと法人内が統一化された考えで運営がなされるよう努めました。

### 4 職員活用、職場作りへの努力

(1) 適材適所を基本とする人事異動により、人材の有効活用に努めました。

(2) 研修旅行、ボーリング大会、法人新年会、永年表彰等の企画を通じた職員融和をはかり、風通しの良い職場実現に努めました。

(3) 雇用条件の柔軟化をはかり、多様な働き方のできる職場を実現することで人材の確保に努めました。

### 4 定款、規則、規程関係（変更及び一部改正）の整備

適切に実施しました。

（財務課、指導課）

### 1 経営状況の分析と指導を実施しました。

ア 顧問先税理士事務所からの四半期ごとの現況報告の実施及び各施設における半期ごとの経営状況の分析報告をおこないました。。

イ 事業活動収支の比較分析をおこない、翌年の予算配分に反映させました。

### 2 コンプライアンスの徹底に努めました。

経理規程に基づく処理が適正かつ厳格に行われているか等について、関係書類の精査を通じ検証しました。

### 3 新たに採用された事務職員に対する継続的な指導教養を行いました。

ナーシングホーム、鴻巣ホーム事務員指導。

## 平成 29 年度ルピナス園事業報告書（案）

### 1 職員の資質の向上

各種研修会への参加や施設内研修により、知識と技術の向上に努めた。介護職員のスキルアップを図るべく、引き続き労働局推奨の「キャリアアップ」制度に参画し、研修参加や資格取得を図った。

### 2 地域社会との連携

地域に根ざした施設として、引き続き「彩の国あんしんセーフティネット事業」に参画し、地域の福祉課題に対応するとともに近隣住民との連携及び協力を図るべく、ルピナス園防災訓練に地域ボランティア組織「地域交流ホーム」を招き地域との交流を図った。

### 3 人材の確保及び職場定着

労働局推奨の「キャリアアップ」制度に参画し、非正規雇用の職員を正規雇用へ転換を図りました。さらに、職員健康管理の一環として腰痛予防ヨガ講習を取り入れ、勤務意欲・能力向上を図った。

### 4 施設整備について

利用者が、安心安全で快適な生活が送れるよう環境整備や施設設備機器の故障・修繕に対応した。厨房冷凍冷蔵庫の故障に伴い入替を行った。

### 5 上里町リハビリ体操事業と利用者の口腔ケアについて

- ・ かみさとナーシングホームと連携して毎週水曜日送迎事業を行った。
- ・ 訪問歯科の招請を継続して利用者が安全な食生活を送れるよう口腔衛生に力を入れた。

### 6 利用者の状況（前年度比）

#### (1) 平均年齢

85.4 歳（0.9 歳増） 最高年齢 100 歳（1 歳増）

#### (2) 入所者数等

平均入所者数	75.1 人（2.4 人減）
平均入所期間	3 年 3 か月（0.1 ヶ月減）
延入所者数	27,429 人（237 人増）
稼働率	93.9%（0.8%増）

#### (3) 入退所状況

入所 36 人（3 人増） 退所 33 人（2 人減）

#### (4) 平均介護度

3.85（0.06 減）

#### (5) 職員の職種・人数

事務員	2 人(0 人)	相談員	2 人(1 人減)	介護職	25 人(1 人増)
看護職	5 人(1 人増)	栄養士	1 人(0 人)	機能訓練	1 人(0 人)
ケアマネ	1 人(0 人)	用務	2 人(0 人)		

平成 29 年度かみさとデイサービスセンター事業報告（案）

平成 29 年 9 月から開始された理学療法士等による「サーキットリハビリ」は、多くの利用者様から好評を得られ、効果が浸透して参りました。また一方で、居宅支援事業者を訪問してのリハビリの見学会などの情報交換を継続的に実施、利用者増加に努めております。

認知症予防対策として「歌体操」「知的プリント」「各工作」「各ゲーム」等を継続的に実施し、利用者様の集中力の変化を把握するとともに予防対策に役立てました。流行性のウイルスに対する予防、注意として

- ・ 利用者様とご家族へ予防法のプリント配布。
- ・ ボランティアによる園内レクリエーションでのご家族様参加

など、通所介護の上で大切な利用者様と介護者職員との交流の場の提供ができました。各季節に合わせたレク（流しそうめん・花見・運動会・クリスマス会等）の開催。カラオケの機器も利用者様に大変喜ばれております。

年 2 回利用者参加の防災避難訓練の取り組みも積極的に行っております。

① 利用者状況(前年対比)

	28 年 度	29 年 度	増 減
利用者人数の合計	3,985人	3,510人	-475人
稼 動 率	65.3%	57.6%	-7.7%
平均利用者数/1日	13人	10.5人	-2.5人

② 男女別利用者数 3,225 人 男子 1,145 人 女子 2,080 人

③ 介護度別利用者数

総合事業 5 名 要支援 1 1 名 要支援 2 5 名 要介護 1 16 名  
要介護 2 7 名 要介護 3 2 名 要介護 4 2 名 要介護 5 1 名 計 39 名

④ 平均年齢 81.2 歳 最高利用者年齢 95 歳 平均通所利用期間 2.5 年

⑤ 通所入退所状況

入所 16 人

退所 13 人（ルピナス園 5 名 他施設 3 名 ナーシング 3 名 病院 2 名）

⑥ 職員職種・人数

		前年対比
管理者	1 名常勤	0 人
相談員	1 名常勤	0 人
機能訓練指導員	1 名常勤	0 人
看護師（準）	2 名非常勤	0 人
介護員	2 名（常勤 1 非常勤 1 名）	-0.5 人

平成29年度 かみさと居宅介護支援事業所事業報告書（案）

平成29年度は地域の方々、施設、各市町村行政へ利用者増加の依頼をお願いしました。また、現担当している要介護者等のケアプランをもう一度見直し、個々のニーズに合ったケアプラン作成と地域の方々とのコンセンサスを密に図ることで、利用者様やご家族との信頼につながる努力を推進してまいりました。

ケアプラン作成状況

利用延べ人数は、588人（平成28年、29年プラス70人）、登録者数58人（平成28年、29年プラス12名）で推移しました。

ケアプラン作成状況

区 分	年 度	2 8 年 度	2 9 年 度	増 減
要 支 援	123	122	166	43
要 介 護 1. 2	257	300	315	15
要 介 護 3. 4. 5	101	96	107	11
延 人 数	481	518	588	70
登 録 者 数	43	46	58	12

登録者数内訳

総合事業 1人 要支援1 8人 要支援2 8人 要介護1 24人  
 要介護2 9人 要介護3 5人 要介護4 2人 要介護5 1人

## 平成 29 年度ルピナス神川ホーム事業報告（案）

利用者主体の福祉サービスを基本方針と捉え、各職員が連携・協力しながら利用者様の安心安全な生活が保障される環境作り及び社会貢献活動の推進を図り、より良いサービスの提供に努めました。

### ○ 生活介護、入所支援の充実

利用者様の意向を踏まえた個別支援計画の作成を行い、サービスの実現や評価に努めました。また、継続的に実施している外出レクについても、マンネリ化を防止するため、利用者から行きたい場所の要望を聞き、企画内容の充実に努めました。

### ○ 各種委員会活動の向上

業務改善の継続を図り、また虐待の絶無を目指すなど利用者様の信頼と納得が得られるよう介護サービスの充実に取り組みました。

### ○ 地域への生活移行（自立）の実現

指定特定相談支援事業所（ルピナス神川ホーム）と連携し、社会資源の活用や環境整備、自己の能力向上に努め、男性 1 人を地域生活（グルームホーム）へ移行することができ自立の実現に向け取り組みました。

### ○ 災害（火災等）防止対策の強化

建物、機械、防災用具などの点検整備を定期的を実施するとともに防災計画に基づく消防署職員立ち会いによる防災訓練（年 2 回、昼間、夜間想定）、緊急連絡網訓練を実施し、有事に備えた安全対策に努めました。また、土砂災害からの人命確保や被害の軽減に資することを目的し、土砂災害マニュアルを作成しました。

### ○ その他

#### ・ 社会貢献への積極的努力

「彩の国あんしんセーフティネット」事業の生活困窮者を対象とした就労支援について、男性 2 人を受入れ、就労意欲向上と社会貢献に向け積極的に取り組みました。

#### ・ 防犯対策の取組み

利用者様の安全確保を図るため、不審者への対応として、さすまた訓練を実施し、日頃からの防犯に対する意識向上に努めました。

#### ・ 短期入所（空床型）受入れ

行政や在宅利用者様からの緊急依頼にも可能な限り受入れ、地域貢献に努めました。

### ○ 利用者状況（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日）

- ・ 総入所数 男性 32 人 女性 18 人 総利用者数 17,550 人
- ・ 入退所数 入所数 男性 2 人 女性 0 人  
退所数 男性 3 人 女性 1 人
- ・ 平均年齢 60.1 歳 最高年齢 83 歳 最低年齢 22 歳
- ・ 平均障害支援区分 5.4

## 平成 29 年度かみさとナーシングホーム事業報告書（案）

### 1 事業概要

平成 29 年度は、昨年度に続き大規模修繕（ボイラー交換工事、特浴交換工事、ガスバルブ交換、ベッドキャスター交換）を実施しました。

運営については、ベッド稼働率は年間で 90%、通所リハビリ 94%、訪問リハビリも前年度比 126%と推移しました。目標とする数値を概ね達成する事ができ、全体を通し過去 10 年で最高の稼働率をあげる事ができております。これは、今までのサービスに対する評価や住民、居宅支援事業所、近隣医療機関等が老健に対する認知や理解に加えて相談からサービス利用開始までの迅速な対応が評価されたものと考えております。

### 2 人員体制

かみさとナーシングホーム職員					
	平成29年度	前年度	増減	(増員内訳)	
				リハビリ1名	介護職1名
増減項目	68	63	5	看護師1名	介助員2名

### 3 利用状況

#### (1) 入所、ショート

項目(入所)	平成29年度	前年度	増減	項目(短期入所)	平成29年度	前年度	増減
新規利用者数	106	139	△33	延べ人数	2,676	3,439	△763
退所者	108	125	△17	平均介護度	3.1	3.2	△0.1
延べ人数	23,872	22,684	1,188	平均年齢	84	84.3	△0.3
稼働率(%)	90.7	89.6	1	平均入所期間	3.8	7.1	△3.1
在宅復帰率(%)	38	36.8	1.2	平成30年3月31日 男性1人 女性3人 計4人			
平均介護度	3	2.7	0.3				
平均年齢	82.3	85.9	△3.6				
平均入所期間(日)	253	236	17				
平成30年3月31日 男性22人 女性44人 計66人							

#### (2) 通所リハビリ、訪問リハビリ

稼働率	94	95	△1	平均介護度	3.9	3.7	0.2
平均介護度	2	1.9	0.1	平均年齢	81.25	76.4	4.85
平均年齢	77.1	81.1	△4				
平成31年3月31日 男性5人女性12人 計17人							
登録人数 78人							

#### (3) 居宅支援事業所

地域包括ケアの要として本人、家族との相談支援、プラン作成や行政、医療機関、サービス事業所との連絡調整等の業務行いました。

かみさとナーシングホーム居宅支援事業所			
項目	平成29年度	昨年度	増減
担当延べ件数	2338	1881	457

#### (4) その他

災害訓練 年2回（平成29年9月22日 平成30年3月7日）

職員研修 年8回実施（新人、事故防止、感染症、AED、教育、虐待等）

- ・ 全国老人保健施設愛媛大会研究発表 平成29年7月26～28日

発表者 辻 S/W 「在宅復帰率と稼働率向上を図る」

- ・ 埼玉県介護老人保健施設大会発表 平成30年2月24日

発表者 青木 C/W 「マイルーム自立への架け橋」

家族介護教室 年3回実施

- ・ 平成29年7月22日 口腔ケアをしましょう

講師 上里歯科クリニック 山下 恭嗣氏

- ・ 平成29年10月28日 予防体操～年をとる前にできること～

講師 理学療法士 権田 満

- ・ 平成30年3月17日 認知症ケアについて～施設の取り組み紹介～

講師 介護支援専門員 中川博恵・小松俊幸

#### かみさとナーシングステーション事業報告書（案）

#### 1 事業概要

昨年同様に稼働率が低下している状況傾向が続き、これを挽回すべく本庄や美里町まで地域を拡大し支援をしております。

地域包括ケアシステムの重要な位置づけとして訪問介護は継続実施して参ります。

#### 2 体制加算Ⅱ

常勤職員 3名

非常勤職員 1名

#### 3 利用状況

かみさとナーシングステーション稼働状況				
項目		平成29年度	前年度	増減
新規利用者数		8	18	△10
訪問介護実人数(月平均)		27	27	0
訪問回数(延べ回数)		3495	3679	△184
平均介護度		2	2.4	△0.4
内訳	男	1	1.7	△0.7
	女	2.7	2.9	△0.2
身体介護		774	1039	△265
身体生活		1079	941	138
生活支援		1048	1147	△99
訪問型みなし		594	552	42
事業対象者		71		71

#### 4 その他

- ・ 災害発生訓練（老健と同時）
- ・ 車両管理の徹底（毎月の管理）

### ルピナス鴻巣ホーム事業報告書（案）

平成 29 年度は質の高いサービスを利用者に提供することを基本方針に、次のとおり利用者及び職員の安心と安全の確保ができる事業を実施しました。

#### 1 質の高いサービスの提供

利用者の生活ニーズの的確な把握により担当者会議を開き、生きがいが実践できる支援に努めました。

また、感覚刺激空間を用いてリラクゼーション活動を提供するスヌーズレンについて、利用者が積極的に活用しました。

#### 2 職員研修の充実

利用者への支援を充実させるため、発達障害研修や強度行動障害者支援者養成研修をはじめ、虐待防止研修、レクリエーション研修など幅広く研修を受けました。

#### 3 施設整備

非常用発電機ラジエーター交換工事及び浄化槽蓋更新工事及び接触材交換工事などの他、施設の安全対策として監視カメラ 3 基の増設工事を行いました。

#### 4 災害等に対する対策

年 3 回の消火訓練・避難訓練を実施しました。

「非常災害対策計画」の見直しと非常災害対策計画に基づく避難誘導訓練も実施しました。

#### 5 社会貢献活動への継続実施

彩の国あんしんセーフティネット事業を引き続き継続し、生活困窮者に対する就労支援施設としても継続中です。

#### 6 制服の着用

ルピナス会全体の統一制服が制定されました。

#### 7 数値目標結果

稼働率目標 95%	結果 96.4%
短期入所目標 42%	結果 51.2%
相談支援事業所目標 100 名	結果 98 名